

会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 平成27年度 第16回
開催日時	平成28年3月10日（木曜日） 午後6時00分から午後8時00分まで
開催場所	男女平等推進センター1階活動室
出席者	委員：吉田委員長、白井副委員長、斎藤（三）委員、加藤委員、本橋委員、田崎委員、田村委員 欠席：斎藤（博）委員 事務局：杉山係長、渡邊主査
議題	(1) 第15回企画運営委員会会議録の承認について (2) 男女平等推進センター事業企画について (3) 平成28年度情報誌パリテ発行について (4) 懇談のつどいについて (5) 今後の会議日程について (6) その他
会議資料の名称	① 第15回企画運営委員会会議録（案） ② 資料1 男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画（案） ③ 資料2 男女平等推進センター事業企画事業 ④ 情報誌パリテ16号 ⑤ 第1回懇談のつどい次第（参考）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会議内容</p> <p>《開会》</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 第15回企画運営委員会会議録の承認について</p> <p>○異議なしによって承認する。</p> <p>(2) 男女平等推進センター事業企画について</p> <p>○事務局からの説明を求める。</p> <p>事務局</p> <p>男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画（案）（説明省略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アラ還世代の男塾の日程を確認してほしい。講師との連絡と会場の確保はできているのか。 <p>事務局</p>	

7月11日の週のいずれかで講師と講座の日程を調整する。7月17日（日）の会場確保は済んでいる。

事務局

映写会「隣る人」について、一講座3万円を基本としているところだが、実施するには5万円必要であるがいかがか。また6月11日（土）となるがご意見があればお願いしたい。

- ・予算上の問題はないのか、であるならば良しとしたい。
- ・特に異論はない。

事務局

映写会に保育をつければ、土曜開催でなくとも人は呼べると思うが。平日という線は考えられるか。

- ・夫婦同伴、男性にも観てもらいたいと考えるので、土曜日が妥当であるとする。

○事務局の当初案のとおり映写会を実施する。

事務局

その他講座開催については予定講座数をクリアーしているが、基礎講座をもう一講座企画したいと考える。

- ・予算的に可能であれば、実施していただきたい。どんな分野が希望か。

事務局

女性学の分野が埋められていない。

- ・今の段階で講座の中身まで決定することはないが、できるなら回数を増やして実施することには異存はない。

○事務局の提案のとおり基礎講座を1回増やす。

(3) 平成28年度情報誌パリティ発行について

- ・情報誌パリティの発行について、年2回を予定するが、9月発行をずらす必要があるか検討する必要がある。
- ・前回の編集スケジュールでは、5月から検討をしてきたが、17号の編集概要としてはどの辺までこの委員会で検討すればよろしいのか。
- ・このところ定例化したものとして、特集は男女共同参画週間の講演会を扱っている。
- ・その他の頁としては、どんなものがあるか。

事務局

インフォメーション・15号ではメデアリテラシィを扱った記事・ライブラリィ・ステキに男女平等参画・パリティ登録団体紹介がある。

- ・それぞれ題材は決まっているのか。
- ・改選後の委員の方たちに決めていただいてもスケジュール的に間に合うのであればその方がよい。

事務局

委託業者にスケジュール調整をお願いするが、10月発行も視野に入れて可能な範囲で調整していきたい。

- ・パリティ登録団体紹介は、順番が決まっているが次はどこか。
- ・団体紹介のところには新規委員の紹介が入るのではないか。

事務局

お見込みのとおりである。

○パリティ17号の編集作業については、一応の道筋はできているので、新規委員に引き継ぎされたい。

(4) 懇談のつどいについて

事務局

27年度で第1回開催の次第をお配りするが、28年度もほぼ同じ内容となる。ご意見をいただきたい。

- ・内容が同じという事は、くり返しの議論になりかねない。昨年のお話された内容を確認していくこととしたらどうか。
- ・事務局から去年の反省や意見を説明してほしい。

事務局

事業の広報について

- ① 講師の名前のない講座の開催予告はあり得ない。講師の名前をみて、それだけでもどんな中身のお話になるのかおおよそ理解できる。ぜひ、市報の掲載についても講師名を載せる努力を払われたい。
- ② 実績報告のパリテだよりにある講座の冒頭についている基礎とは、共通とはどのような意味なのか。現状では、わかりにくく混乱させる見出しであると思う。
- ③ 講座や講演会の一般市民に対してより分かりやすい魅力ある見出しを考案されることを望む。

27年度事業計画への提言

- ① 情報誌パリテの発行サイクルが変更されたことに伴い、パリテまつりのPRが弱くなるのではないか。
- ② 編集サイクルの間隔が狭く、十分な検討ができない。今の情報誌のあり方としては、発行したことへの評価を受け、次号への興味を持っていただくことと考える。また、情報誌が全戸配布とはなっておらず、限られたところへの配布に留まっている現状で、行事のPRは情報誌に限らずもっと多面的な方法を持って行う。
- ③ 情報誌の全戸配布は検討されているのか。まつりのチラシを市報と一緒に配布はできないか。
- ④ 広報(全般を指す)は、市がなにかをするという情報ではなく、市民がそれをどう利用するか事業の意味を理解されるものを作らないとセンターの存続にも響きかねない。

以上

- ・事業の広報についての①はどのような対応をしたか。

事務局 (まとめ)

市報掲載においては、統一された条件のもと講師名を表記するのは難しいが、週間事業のような重点的な講演会にお呼びする講師名は、タイトルそのものに埋め込んで「〇〇さんが語る〇〇について」のような掲載の仕方を採用した。また、27年度実施講座等のチラシにはすべて講師名を標記した。

- 対応については評価するので、この後の検討内容もそうであるが、項目ごとに回答を記した表を作成してほしい。

事務局

了解した。

- ・②についてはいかがか。たしか基礎と表現すると応用があるのかとか、市民に誤解を与える内容になると、委員会でも話し合ったように思う。また、チラシ等に掲載しない方針だったように記憶しているが。

事務局（まとめ）

共通とは、男女共通との意味であり、基礎とは女性中心に特化したもので、女性学・女性史などに関連した講座をいうと定義づけたところではあるが、それに即した標記を検討するに当たり、市事業の当初事務からの名称を変更するには難しさが伴い、市の統計や予算の説明において混乱をきたす等の問題により、27年度は従前に従った。チラシ・ポスターにおいて、基礎・共通を非表示とすることが未実施であったため、28年度からは表示しないこととする。

- ・③については、施設見学などを通じてポスター・チラシの作成を学んだと思うがどのような工夫をしたか。

事務局（まとめ）

タイトル部分を大きめに市全体の三分の一以上の大ききで表示するなどしてきた。これまで同様に、講座の内容が判りやすく、また、講座を企画した趣旨に沿った対象者にこちらの意図が届くよう、また、受けてみたいと興味が引かれるタイトルとするよう工夫を行っていく。

- ・27年度事業計画への提言についてであるが、①情報誌発行サイクルが変更されるとパリテまつりのPRが弱くなるのではないかという意見があったこれについてはどうか。

事務局（まとめ）

27年度パリテまつりの実績をアンケートで見ると、まつりを知った経路として、多くは市報が挙げられ、次に関係者からの口コミにより大半を占められるものと分析できた。情報誌の掲載とPRの強弱に相関関係は見いだせなかったといえる。

- ・提言の②についてはどうか。

事務局（まとめ）

委員会の中で効率よく編集作業をすすめ、発行後頂いたご意見等があれば、反省点を次号に活かしていくことは実行している。全戸配布は現状不可能であるため、その他の多面的な方法、いわゆるSNS（ツイッター・Facebookなど）の利用や新しい媒体の検討という事だが、更新や管理について事務量等を考慮すると現状では導入が困難であるといえる。

- ・提言の③についての回答はどうか。

事務局（まとめ）

男女平等参画推進委員会でも全戸配布の意見は出ていますが、情報誌と共に全戸配布は現状難しいである。

- ・最後に提言の④についてはどうか。

事務局（まとめ）

市民に理解されるよう努力を継続していく。

- 懇談のつどいが実りある話合いができるよう事務局で準備をしてほしい。

事務局

了解した。4月9日当日は、委員のご参加をぜひよろしくお願ひしたい。

(5) 今後の会議日程について

- 次回委員会は平成28年4月14日(木)午後6時からとする。

(6) その他
事務局
特になし。

《閉会》